



2014年3月28日(金)～

4月10日(木)の活動

○ 広域観光推進委員会

4月2日(水) 金沢市

平成26年度第1回広域観光推進委員会を開催し、小田委員長をはじめ11名の委員が出席した。

金沢大学の高山純一教授を迎え、「北陸新幹線金沢開業後における北陸地域の広域観光連携の課題と展望」と題し、講演があり、その後、「平成26年度事業計画(案)」等について審議した。

各委員からは、「メディアでの露出は大切だが、何を情報発信するかを考えないと、北陸のイメージが散逸する」「観光地は第一印象が大事であり、交通事業者(特にタクシー)の役割は重大」などの意見・要望があった。(担当:吉井)

○ 総合対策委員会

4月4日(金) 金沢市

平成26年度第1回総合対策委員会を開催し、北村委員長をはじめ10名の委員が出席した。

委員長の挨拶の後、「平成26年度事業計画(案)」等について審議した。また、道州制に関する最近の動きや、北陸産業競争力協議会に関する報告も行った。

各委員からは、「北陸新幹線整備は、早く大阪までフル規格でつなげることが大事。関西や中部地区との連携も必要」「広域観光は、外国旅行者の目線でもっとエリアを広く捉えた形で展開することが必要」などの意見・要望があった。(担当:前田)

○ 北陸デスティネーションキャンペーン実行委員会

3月27日(木) 福井市

ユアーズホテルフクイにおいて、第2回「北陸デスティネーションキャンペーン実行委員会」が開催され、伊藤福井県観光営業部長(実行委員会会長)、山田JRW西日本金沢支社副支社長、吉井北経連事務局次長、他各県・各県観光連盟の代表など8名が出席した。

山田副支社長は挨拶で「北陸ならではの自然や食の発信に取り組みたい。おもてなしの心で迎えられよう、社員教育を行っている。」と述べた。

議事では、25年度の事業報告、26年度事業計画・収支予算が承認されたほか、キャッチフレーズとして「Japanese Beauty Hokuriku」～日本の美は北陸にあり～を決定した。(担当:小林)

○ IRいしかわ利用促進協議会幹事会

3月31日(月) 金沢市

石川県庁において、第2回「IRいしかわ鉄道利用促進協議会幹事会」が開催され、日下石川県新幹線・交通対策監、山岸IRいしかわ鉄道副社長、県内各自治体・各団体代表者、水野北経連専務理事など、およそ30名が出席した。

IRいしかわ鉄道の山岸副社長より、2月28日に鉄道事業の許可がおりたことの報告と、今後の運賃体系決定やダイヤ編成作業の進め方等について説明があった。

事務局からは、協議会会員から提案のあった利用促進アクションプラン素案についての説明があり、その後質疑応答・意見交換を行った。(担当:小林)

○ 西日本広域観光ルート検討会

3月31日(月) 大阪市

西日本広域観光ルート検討会が開催され、14名が出席した。冒頭委託先のJTBから「春節以降中国国内の訪日マーケットは凄まじい勢いで回復しており、廉価販売支援の第一ステップは既に終わり、第二ステップの 프로모ーション支援中心に検討すべき」との報告があった。その後26年度事業方針として現在支援している「上海国旅」への支援、これ以外の「春秋旅遊」などの支援、その他の地域への支援、エメラルドルートの国内PRなどの方針について協議した。

(担当:吉井)

お知らせ

○ 北陸地域連携プラットフォームについて

北陸財務局では、地域における人口減少、少子・高齢化など、地域において意識・認識されていても、未だ課題として形をなしていないもの、議論しにくいものなどにじっくりと取り組み、その現状と課題を共有するとともに、その対応に向けて地域連携の更なる深化を期待し、意見交換の場を設けている。

第2回会合は、4月8日に開催され、今後も、四半期ごとに開催される予定。詳細は、下記URL参照。

<http://hokuriku.mof.go.jp/kouhou/platform.html>

なお、当会ホームページからもご覧いただけます。(画面左下にバナーを貼り付けております)

今後の主な活動予定

□ 4月21日(月)

第325回 常任理事会

<場所: 金沢ニューグランドホテル>

□ 5月16日(金)

平成26年度 定期総会

<場所: ホテル日航金沢>

※ 当連合会では、新規会員を募っております。
会員の皆様にはお知り合いの方に広くお声を
(Tel.076-232-0472)